

Ⅱ 教学入门

# 教学入門（1）田蓮大聖人の御生涯

## ■四度の大難

第四	第三	第二	第一	
年月日	法難名	出来事	立正安國論提出から間もない時期に念佛者たちが大聖人を殺害しようと襲つた。	
9文永18年12月	佐渡流罪	小松原の法難	伊豆流罪	松葉ヶ谷の法難
1文永元年1月	竜の口の法難	大聖人は額に傷を負い左手を切られた。	幕府が大聖人を捕えて流罪した。	

## ■三度の高名

国第3主諫回曉	国第2主諫回曉	国第1主諫回曉	
諫曉の日	諫曉の相手	具体的な諫曉行動	諫曉の日
4文永11年9月永182年日	9文月永182年日	7文月応元6年日	諫曉の日
「誤りを諫め、予言した。」 「邪法によつて蒙古襲来を行なつてゐる」と予言した。	「有る法の法理のうえから一国の指導者他の国に起つた。」 「侵逼難がき姿を説き、自界叛逆難、他國の起つた。」 「蒙古襲来は必ず年内に起つてゐる」	「立正安國論を提出」 「北条時頼」	「具体的な諫曉行動」
平左衛門尉頼綱	平左衛門尉頼綱	北条時頼	諫曉の相手

## ■事績で見る「日蓮大聖人の御生涯」

# ※ 妙法弘通と大難（迫害）の人生

